

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和2年12月15日（火）に、新型コロナウイルス感染症の患者が3例確認されました。新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内1807～1809例目です。

本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。

【患者概要】

県 No.	年代	居住地	症状経過	結果判明	入院又は宿泊療養等	・他事例との関連 ・県外往来（※）
1807	60	東広島市	12月11日（発症日） 咳、鼻閉、咽頭痛 発熱、頭痛 味覚・嗅覚異常	12/15	調整中	・県内890例目の濃厚接触者 ・県外往来なし
1808	60	東広島市	12月9日（発症日） 微熱、鼻閉	12/15	調整中	・他事例との関連は調査中 ・県外往来なし
1809	10	東広島市	12月10日（発症日） 咳、鼻汁、発熱、頭痛 味覚異常	12/15	調整中	・広島市1007例目の濃厚接触者 ・県外往来なし

※ 発症（無症状は検体採取日）前14日以内の県外・海外との往来

【県民の皆様へ】

- 都道府県が住民に対して不要不急の外出自粛を要請している地域や、直近7日間の10万人当たり新規陽性者数が15人以上となっている地域への往来は、時期の変更やオンラインでの代替を検討するなど、慎重に判断してください。
- 「広島県と感染拡大地域との間」や、「広島市と広島市外の地域との間」での年末年始の帰省は、時期の変更などを検討し、控えてください。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。